

令和6年度 第4次広島市食育推進計画に係る主な取組（本市関係分）

1 重点プログラムごとの取組の概要

	重点プログラム	取組概要
(1)	わ食の日事業	・食育に関するイベント開催による3つの「わ食」の啓発 ・SNS等を活用した「わ食」の啓発 ・企業やマスコミと協働した「わ食」の啓発 ・保育園・学校給食における「わ食の日」の啓発 ・食品ロス削減キャンペーン「スマイル！ひろしま」の実施
(2)	自然に健康になれる食環境づくり事業	・元気じゃけんひろしま21協賛店・団体の啓発 ・スーパーマーケットと連携した健康づくり
(3)	食を通じてみんなで育てよう ひろしまっ子事業	・こどもを対象とした食に関する講座等の開催 ・学校における食育リーフレット・食育動画の作成 ・学校における「早寝早起き元気なあいさつ朝ごはん」運動の実施
(4)	若者世代のための食育啓発事業	・若者世代のための食育教室等の開催 ・「令和7年二十歳を祝うつどい」における健康づくりの啓発
(5)	噛ミ ^カ ミン ^{サンマル} グ30運動の推進	・保育園等給食における「噛むこと」の啓発 ・噛ミ^カミン^{サンマル}グ30運動の推進
(6)	食と農と水産の体験活動推進事業	・食農推進事業 ・水産業の体験学習会
(7)	つなぐ・つながる地産地消推進事業	・一ひろしま産 day一ひろしま地産地消の日の普及 ・“ひろしまそだち”のPR ・広島湾七大海の幸PR事業の実施 ・学校給食における地場産物の活用促進
(8)	ひろしま食育ネットワーク連携事業	・ひろしま食育ネットワーク参加団体に対する情報提供 ・ひろしま食育ネットワーク参加団体と協働したイベントの実施

2 具体的な取組内容

(1) わ食の日事業

ア 食育に関するイベント開催による3つの「わ食」の啓発

企業等と協働し、市民が多く訪れる場所においてイベントを行うことで、食に関心のある市民だけでなく、関心のない市民に対しても、広く「わ食」の啓発を実施することができた。

【イベント内容】



ひろしまフードフェスティバル(野菜重量あてクイズ)

	ひろしまフードフェスティバル	無印良品に來たら元気じゃけん	【広島県主催・広島市共催】朝食応援イベント(予定)
日時	10月26日(土)、27日(日)	10月20日(日)	3月7日(金)
場所	広島城北堀広場	無印良品ゆめテラス祇園	紙屋町シャレオ中央広場
協働企業	雪印メグミルク株式会社※	株式会社良品計画 (本市と包括連携協定を締結)	アオハタ株式会社・味の素株式会社※・株式会社フレスタ※・安田女子大学
内容	・骨の健康度チェック ・野菜重量あてクイズ 等	・簡単にできる朝ごはんの紹介 ・野菜重量あてクイズ 等	働く若い女性をターゲットとした朝ごはん摂取向上を目的とした内容
参加者数	1,050人	85人	—

※ ひろしま食育ネットワーク参加団体

イ SNS等を活用した「わ食」の啓発

幅広い世代の市民に対して、「わ食」の啓発ができるよう、毎月19日の「わ食の日」にあわせ、市公式X、Facebook、LINE VROOMに、記事及び「わ食の日」啓発動画を投稿するとともに、6月の食育月間にあわせ、デジタルサイネージを活用した啓発動画の放映を行った。

また、自宅にいながら簡単にバランスのよい料理レシピが見ることができ、食生活の改善のきっかけとなるよう、SNS（YouTube、X、Facebook、LINE等）を活用し、「和食」や「環食」に関する料理レシピの周知を行った。



デジタルサイネージによる啓発動画放映
(イオンモール広島祇園)

【広島市公式YouTubeチャンネル レシピ動画投稿数（令和7年1月20日時点）】

栄養士おすすめレシピ	ひろしまそだちキッチン	食品ロス削減！エコクッキングレシピ
32本(3月末までに9本投稿予定)	34本(3月末までに2本投稿予定)	9本(3月末までに3本投稿予定)

ウ 企業やマスコミと連携・協働した「わ食」の啓発

ひろしま食育ネットワーク参加団体である株式会社ヤクルト山陽のお客様向けチラシ（約6万枚作成）への記事の掲載や広島駅弁当株式会社との広島の郷土料理の教室開催、RCCラジオにおける放送等、企業やマスコミと連携・協働した「わ食」の啓発を実施した。

行政のみならず、多様な主体による啓発を行うことで、効果的・効率的に多くの市民に「わ食」の啓発を行うことができた。

エ 保育園・学校給食における「わ食の日」の啓発

毎月19日の「わ食の日」に、市立保育園等給食を「ごはん」・「魚料理」・「汁物」を組み合わせた献立とするとともに、保護者に食育通信や展示食等を通じて日本型食生活の食事のよさ等の啓発を行った。

また、「わ食の日」に、学校給食を一汁二菜等の和食の献立とし、児童生徒に給食放送や給食指導資料で、日本型食生活のよさ等の啓発を行った。

オ 食品ロス削減キャンペーン「スマイル！ひろしま」の実施

令和元年10月に施行された「食品ロスの削減の推進に関する法律」において定められた10月30日の「食品ロス削減の日」に合わせ、直近の休日の10月27日（日）に食品ロス削減を市民に呼び掛けるイベント「スマイル！ひろしま広場」を開催した。

また、公民館でエコクッキング教室を実施するとともに市内大学と連携し、学生が考案した新たなエコクッキングレシピを作成し、学生主体のエコクッキング教室を開催した。

加えて、12月・1月（忘年会・新年会シーズン）に、食品ロス削減協力店のうち一部の飲食店において、料理を食べきった利用客へ広島広域都市圏ポイントや、えらべる pay を付与する事業「ぶちええね！食べきりキャンペーン」×「減らそう食ロス広島アクション」を広島県と共同で実施した。



スマイル！ひろしま広場

(2) 自然に健康になれる食環境づくり事業

ア 元気じゃけんひろしま 21 協賛店・団体の啓発

ホームページやチラシにより、「元気じゃけんひろしま 21 協賛店・団体」の募集を行い、認定された協賛店・団体はホームページに掲載するとともに、啓発ステッカー等を配布して市民に周知した。

(食生活協賛店 417 店舗、健康づくり協賛店 492 店舗)



啓発ステッカー等

イ スーパーマーケットと連携した健康づくり

市民の食生活に直結したスーパーマーケットにおいて、望ましい食生活等についての情報発信を行うことで、自然に健康になれる食環境づくりを目指し、市内のスーパーマーケット7店舗(※)と協働し、店頭のデジタルサイネージを活用した情報発信、簡単レシピの配布、「毎日プラス一皿の野菜」等のPOPの食品売場への掲出等を行った。

(※) フレスタ横川店、フジグラン広島、フジ白島店、フジ三篠店、フジグラン高陽、マルナカ可部店、コープ船越店



コープ船越店野菜売場

(3) 食を通じてみんなで育てよう ひろしまっ子事業

ア こどもを対象とした食に関する講座等の開催

図書館において、食に関する図書・絵本の展示、おはなし会を行った。

また、公民館において、季節にあわせた料理やお菓子づくり等、発達段階に応じた食についての講座等を実施した。

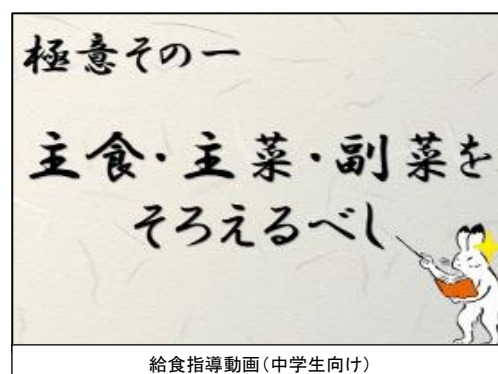
イ 学校における食育リーフレット・食育動画の作成

栄養バランスのよい食事や望ましい食習慣、食品ロスなど小学1年生から中学3年生まで各学年の学習内容に応じた内容の食育リーフレットを作成し、これを活用した食育の指導を各学校で実施した。また、同リーフレットに保護者向けの内容も掲載し、家庭への啓発も行った。

給食の時間や教科等の学習で視聴できる、給食指導や食育に係る動画を作成し、順次各学校で視聴できるよう、配信を行った。



給食指導動画(小学生向け)



給食指導動画(中学生向け)

ウ 学校における「早寝早起き元気なあいさつ朝ごはん」運動の実施

生活リズムカレンダーの実施や、保護者向けにリーフレットを配付した。

(4) 若者世代のための食育啓発事業

ア 若者世代のための食育教室等の開催

食育への関心が低い若者世代に対し、栄養バランスのとれた食生活について啓発するため、大学や専門学校と連携した講座の実施や、乳幼児や小学生の保護者を対象とした食育講座やイベント等を開催した。



八木幼稚園における食育教室



おくちの健康フェア(野菜重量あてクイズ)

イ 「令和7年二十歳を祝うつどい」における健康づくりの啓発

若者が多く集まる「二十歳を祝うつどい」において、リーフレットの配布や、フォトスポットの設置、啓発動画の放映を通して、朝食摂取や、3つの「わ食」と健康づくりに関する啓発を行った。

(5) ^カ嚙^{サンマル}ミング30運動の推進

ア 保育園等給食における「嚙むこと」の啓発

よく嚙んで食べることが習慣づくよう市立保育園等において、おやつに「いりこ」などの提供を行った。

イ 嚙ミング30運動の推進

乳幼児健診や育児教室、成人・高齢者を対象とした健康教室等の歯科保健事業において、よく嚙んで食べることの大切さについて啓発するとともに、ライフステージに応じた歯科疾患の予防や口腔機能の維持・向上に関する相談・指導を行った。

(6) 食と農と水産の体験活動推進事業

ア 食農推進事業

食を支える地域農業の重要性について理解を深めるため、食農体験や小学校での食農に関する授業の支援等を実施した。また、食農体験を企画・運営する市民ボランティアである広島市食農コーディネーターの育成及び活動支援を行った。

イ 水産業の体験学習会

市民の水産業への理解の促進を図るため、小学校を対象とした干潟の生物観察等や、小学3～6年生とその保護者を対象とした、アユつかみ取り体験、カキ養殖等についての学習会を実施した。

(7) つなぐ・つながる地産地消推進事業

ア ーひろしま産 dayーひろしま地産地消の日の普及

「ひろしま産 day」をキャッチフレーズに毎月第3日曜日を「ひろしま地産地消の日」とし、市民へ地産地消の重要性について普及啓発した。



イ “ひろしまそだち” のPR

「ひろしま地産地消の日」を中心に、広島市内で生産される農林水産物である“ひろしまそだち”地産地消ツアー等の実施やSNS等を活用した“ひろしまそだち”産品利用レシピの紹介、スーパー等における、産品PR用のPOP掲示、イベント等でのPRにより、“ひろしまそだち”のPRを実施した。



ウ 広島湾七大海の幸PR事業の実施

地場産水産物の消費拡大のため、広島湾周辺市町、市中央卸売市場関係者及び漁業者等で構成する広島湾七大海の幸普及推進実行委員会において、「コイワシ・シラスフェア」や「魚料理講習会」等のPR事業を実施した。

エ 学校給食における地場産物の活用促進

教育委員会と農政課・区農林課が連携し、たまねぎ、にんじん、パセリ等の“ひろしまそだち”を学校給食で使用する取組を行った。また、それらの食材を使用する日には、生産者の写真を掲載した資料を各学校に配付し、児童生徒への食育の指導に活用した。

(8) ひろしま食育ネットワーク連携事業

ア ひろしま食育ネットワーク参加団体に対する情報提供

ひろしま食育ネットワーク参加団体に対し、市、国及び他団体の食育に関する情報や取組を、Eメールにより提供した。

イ ひろしま食育ネットワーク参加団体と協働したイベントの実施

ひろしま食育ネットワーク参加団体と連携し、食育イベント等を実施した。